

救急科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 外傷における DIC (Disseminated Intravascular Coagulation) の意義を検討する

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院 渥美 達也

【研究代表機関名・研究代表者名・所属】 和田 剛志 医学研究院救急医学教室 教授

【共同研究機関(データ解析施設)名・研究責任者名】 札幌東徳州会病院 救急集中治療センター 丸藤 哲

【研究の目的】 外傷における DIC（播種性血管内凝固症候群）の意義を検討すること。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

外傷の患者さんで、2000 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日の期間に救急科に搬入された方、搬入されて入院された方

○利用するカルテ情報

- ① 背景情報：年齢、性別、身長、体重、体温、病歴、診断名、手術、治療歴、病院転帰
- ② 血液学的検査結果：血小板数、PT、APTT、フィブリノゲン、FDP、D-ダイマー、アンチトロンビン
- ③ その他、pH、乳酸値、意識状態、呼吸数、脈拍数、白血球数、Na、K、Cr、血圧、カテコラミン量、クレアチニン、ビリルビン、尿量等

上記カルテ情報は、データ解析のために札幌東徳州会病院へ電子的配信で送付します。

【研究実施期間】

実施許可日～2026年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定

できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 15 条西 7 丁目

北海道大学大学院医学研究院 救急医学教室

担当医師 和田 剛志

電話 011-706-7377 FAX 011-706-7378